

社会福祉学科

■アドミッション・ポリシー

社会福祉学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求めている。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none">●高等学校で学んだ基礎的な知識や技能、読解力を備えた者。●人と社会に関心を持ち、積極的に関わろうとする者。
思考力・判断力・表現力等の能力	<ul style="list-style-type: none">●自分や家族、友人、社会が生活の中で直面している問題を発見し、その解決を探究しようとする者。●課題解決のために情報収集し、それを複眼的・論理的に分析する力を育むことのできる者。●学んだ知識や自分の考えを適切にまとめ、関係者へ発信・調整していくコミュニケーション力を育むことのできる者。
主体性・多様性・協働性	<ul style="list-style-type: none">●自分を大切にでき、他者の価値観についても理解し尊重して、人と力を合わせて他者のために幸せな社会を実現したいと考える者。●社会福祉の価値と倫理を身に付けて、地域での活動や人々との関わりを通して幅広く社会貢献したいと考える者。●社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等の国家資格を取得し、社会福祉等の専門職として活躍したいと考える者。

選考方法

自己推薦書	学科独自課題
+	
学科独自課題	
小論文 または プレゼンテーション	
+	
面接	

小論文

今日の日本社会における福祉課題の中から、特に関心を持っているものを一つ挙げ、それについて自分の考えを述べてください。(1000字程度)

プレゼンテーション

次のテーマのうち1つを取りあげて話してください。

①高校での何らかの課題解決に向けた取り組みがあれば、それをまとめなおして個人としてプレゼンテーションしてください。

②高校での活動にこだわらず、課題解決に向けて個人としてまとめたものを、プレゼンテーションしてください。

まとめるうえでのポイントは以下の項目です。

- ・課題設定の理由や目的・情報の整理や分析・考察(気づきや学びなど)・まとめ(目的に対して明確になったこと)

(発表10～15分、質疑応答5～10分)

[プレゼンテーション資料について]

- ・プレゼンテーションの形式は問わない(Microsoft PowerPoint、紙媒体、その他)。当日持参する。
- ・プレゼンテーション用のファイルを用いる場合は、Microsoft PowerPointまたはPDFで作成し、USBメモリに保存の上、試験会場に当日持参する。万一の場合に備えて、A4サイズに印刷したものを2部持参する。
- ・使用可能なPCはWindows10、コネクタはUSB Type-Aに限る。
- ・試験監督者への資料配布は任意とする。配布する場合は2部持参する。

評価ポイント

自己推薦書

- ・基礎的能力
- ・志望動機
- ・学習・社会貢献への意欲
- ・社会福祉領域・資格の理解
- ・協働性や社会性

学科独自課題

- 小論文
 - ・語彙力・文章構成力
 - ・基礎的能力
 - ・問題発見力
 - ・複眼的・論理的思考力
 - ・社会福祉領域の理解
- プレゼンテーション
 - ・プレゼンテーション能力
 - ・基礎的能力
 - ・問題発見力
 - ・複眼的・論理的思考力
 - ・社会的課題の理解

面接

- ・志望動機
- ・コミュニケーション能力
- ・社会福祉領域・資格の理解
- ・学習・社会貢献への意欲
- ・自主性